

## 低炭素社会実行計画参加者リスト

日本工作機械工業会

企業名	事業所名	業種分類	CO2算定排出量※
三井精機工業株式会社	本社工場	20	4,858(t-CO2)
豊和工業株式会社	本社工場	20	9,367(t-CO2)
三菱重工業株式会社	栗東工場	20	13,102(t-CO2)
	本社工場	20	4,685(t-CO2)
株式会社 神崎高級工機製作所	本社工場	20	7,671(t-CO2)
DMG森精機株式会社	伊賀事業所	20	30,699(t-CO2)
	奈良事業所	20	3,607(t-CO2)
	千葉事業所	20	2,494(t-CO2)
大阪機工株式会社	本社・猪名川製造所	20	5,892(t-CO2)
株式会社 アマダマシンツール	土岐事業所	20	3,291(t-CO2)
エンシュウ株式会社	本社及び工場	20,24	12,728(t-CO2)
株式会社 ジェイテクト	刈谷工場	20	10,466(t-CO2)
	岡崎工場	20,24	34,621(t-CO2)
シチズンマシナリーミヤノ株式会社	軽井沢本社	20	6,249(t-CO2)
株式会社ツガミ	長岡工場	20	4,584(t-CO2)
トーヨーエイトテック株式会社	広島工場	20,24,25	8,379(t-CO2)
ファナック株式会社	本社工場	23	71,602(t-CO2)
	筑波第2工場	20	18,086(t-CO2)
ヤマザキマザック株式会社	美濃加茂製作所	20	18,631(t-CO2)
	美濃加茂第二製作所	20	8,395(t-CO2)
	ヤマザキマザック精工製作所	20	3,114(t-CO2)
安田工業株式会社	本社工場	20	5,989(t-CO2)
株式会社 岡本工作機械製作所	安中工場	20	5,387(t-CO2)
株式会社三井ハイテック	八幡事業所		7,478(t-CO2)
三菱電機株式会社	矢田工場	25	38,485(t-CO2)
	新城工場	25	6,182(t-CO2)
株式会社 松浦機械製作所	本社工場	20	6,913(t-CO2)
新日本工機株式会社	信太山工場	20	10,473(t-CO2)
	岬工場	20	4,756(t-CO2)
村田機械株式会社	犬山事業所	20	14,001(t-CO2)
中村留精密工業株式会社	本社工場	20	7,426(t-CO2)
富士機械製造株式会社	藤岡工場	20	3,907(t-CO2)
株式会社 牧野フライス製作所	厚木事業所	20	14,841(t-CO2)
	富士勝山事業所	20	10,530(t-CO2)
コマツNTC株式会社	福野工場	20	4,567(t-CO2)
	富山工場	20	4,352(t-CO2)
オークマ株式会社	本社工場	20	18,591(t-CO2)
	可児工場	20	15,228(t-CO2)

## ○注意点

・計画参加企業名及び業種分類について記載。  
 ※以下の事業者・事業所については、地球温暖化対策の推進に関する法律(温対法、平成10年法律第117号)の規定により、行政に報告した「エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素」の算定排出量を記載。

①全ての事業所の原油換算エネルギー使用量合計が1,500kl/年以上となる事業者(省エネ法の特定事業者)

②原油換算エネルギー使用量が1,500kl/年以上となる事業所(省エネ法のエネルギー管理指定工場等)

※温対法の温室効果ガス排出量の算定・報告・公表制度において、非開示とされた事業所においてはCO2算定排出量の記載は不要。

※原油換算エネルギー使用量が1,500kl/年未満の事業所については、事業所名を含め記載不要。

## ○業界分類

- (1)パルプ (2)紙 (3)板紙 (4)石油化学製品  
 (5)アンモニア及びアンモニア誘導品 (6)ソーダ工業品 (7)化学繊維  
 (8)石油製品(グリースを除く) (9)セメント (10)板硝子 (11)石灰  
 (12)ガラス製品 (13)鉄鋼 (14)銅 (15)鉛 (16)亜鉛  
 (17)アルミニウム (18)アルミニウム二次地金 (19)土木建設機械  
 (20)金属工作機械及び金属加工機械 (21)電子部品 (22)電子管・半導体素子・集積回路  
 (23)電子計算機及び関連装置並びに電子応用装置 (24)自動車及び部品(二輪自動車を含む)  
 (25)その他



前年度からの変更点				
項目	年度	変更前	変更後	理由
1. 目標指標				
2. 目標水準				
3. 前提条件				
4. 想定しているBAT				
5. データの取扱				
6. 業界間バウンダリー				

前年度からの変更はない

※上記6項目について変更が生じた場合は、変更年度と変更前後の情報、変更する理由を記載。2013年度のフォローアップにおいては、2012年度までの自主行動計画からの変更点、2014年度以降は前年度からの変更点があれば記載する。過去の変更情報も残しておくこと。また、行は必要に応じて追加すること。



生産活動量、エネルギー消費量、エネルギー原単位、CO2排出量、CO2排出原単位の実績と見直し

〇実績		指標	単位等	1990年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2020年度目標	2030年度目標			
生産活動量	百万円			1037053.0	1037053.0	1126786.0	841076.0	948185.0	899972.0	662577.0	815192.0	1044869.0	1336448.0	1513553.0	1684794.0	1575219.0	576420.0	988585.0	1142253.0	1185777.0	1142212.0	1354941.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
	目標比																																
エネルギー消費量	実績(万kl)	原油換算ベース		94.8%	94.8%	103.0%	76.9%	86.7%	82.3%	60.6%	74.5%	95.5%	122.2%	138.4%	154.1%	144.0%	52.7%	90.4%	104.4%	108.4%	104.4%	123.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
	BAU(万kl)	原油換算ベース																															
	削減量(万kl)	原油換算ベース		14.6	14.6	16.5	13.9	13.7	12.9	11.6	12.2	13.7	14.7	15.8	17.3	17.0	11.1	14.6	15.2	15.2	15.5	16.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	進捗率(目標比)																																
CO2排出量	実績(万t-CO2)	実排出係数		25.1	22.7	24.9	21.9	22.4	21.1	20.1	22.2	24.6	27.1	28.4	33.2	31.9	19.6	26.0	31.8	35.4	36.5	37.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	調整後排出係数			25.1	22.7	24.9	21.9	22.4	21.1	20.1	22.2	24.6	27.1	28.4	33.2	27.7	17.3	22.8	29.9	30.9	36.5	37.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	固定ケース			28.3	28.3	31.9	26.9	27.5	25.9	23.2	24.4	27.7	30.3	32.5	35.3	34.5	22.5	29.8	30.5	30.9	31.9	33.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	業界指定ケース			5.9	5.9	6.5	5.5	5.3	5.1	4.6	4.7	5.7	6.1	6.8	6.2	5.4	3.7	5.0	4.1	5.3	5.2	4.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
エネルギー原単位	BAU(万t-CO2)																																
	削減量(万t-CO2)																																
	進捗率(目標比)																																
	想定比																																
CO2原単位	実績(〇)	実排出係数		0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000		
	調整後排出係数			0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	
	固定ケース			0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
	業界指定ケース			0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
カバ一率実績(企業数)			0%	0%	0%	0%	0%	79%	68%	68%	70%	76%	76%	89%	72%	75%	67%	61%	66%	68%	68%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	-	-			

〇2020年度までの見直し

指標	単位等	1990年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2020年度目標	2030年度目標				
生産活動量	百万円																															
エネルギー消費量	BAU(万kl)																															
	削減量(万kl)																															
CO2排出量	BAU(万t-CO2)																															
	削減量(万t-CO2)																															
エネルギー原単位	BAU																															
	削減量																															
CO2原単位	BAU																															
	削減量																															
カバ一率(企業数)																																

【備考】

※進捗率：2020年度の目標水準（基準年度からの削減幅）を100%として、目標水準と実績との比率。（進捗率）＝（基準年度の実績水準－当年度の実績水準）／（基準年度の実績水準－2020年度の目標水準）×100（％）

※想定比：当年度について予め想定した水準（基準年度からの削減幅）を100%として、想定水準と実績との比率。（想定比）＝（基準年度の実績水準－当年度の実績水準）／（基準年度の実績水準－当年度の想定した水準）×100（％）

※カバ一率実績（企業数）：低炭素社会実行計画参加企業のうち、実績データに含まれる企業数（アンケート回答社数等）の団体加盟企業数に占める割合





CO2排出量とCO2排出原単位の要因分析 一業界指定ケース一

	単位	97→98	98→99	99→00	00→01	01→02	02→03	03→04	04→05	05→06	06→07	07→08	08→09	09→10	10→11	11→12	12→13	13→14
CO2排出量の増減	0	0.597	-1.051	-0.137	-0.263	-0.418	0.017	1.042	0.383	0.701	-0.596	-0.766	-1.676	1.233	-0.838	1.123	-0.054	-0.572
		10.1%	-16.2%	-2.5%	-4.9%	-8.3%	0.4%	22.4%	6.7%	11.5%	-8.8%	-12.4%	-31.0%	33.1%	-16.9%	27.2%	-1.0%	-11.0%
事業者の省エネ努力分		0.227	0.715	-0.727	-0.029	0.961	-0.730	-0.654	-1.058	-0.350	-0.091	0.286	2.962	-1.170	-0.503	-0.161	0.290	-0.619
		3.9%	11.0%	-13.3%	-0.6%	19.0%	-15.8%	-14.1%	-18.6%	-5.8%	-1.3%	4.6%	54.8%	-31.4%	-10.1%	-3.9%	5.5%	-11.9%
燃料転換等による変化		-0.144	-0.017	-0.056	0.037	0.115	-0.220	0.414	-0.014	0.251	-1.202	-0.663	0.287	0.032	-0.996	1.109	-0.148	-0.798
		-2.4%	-0.3%	-1.0%	0.7%	2.3%	-4.8%	8.9%	-0.3%	4.1%	-17.8%	-10.7%	5.3%	0.9%	-20.0%	26.8%	-2.8%	-15.3%
購入電力分原単位変化		0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生産変動分		0.514	-1.749	0.647	-0.270	-1.494	0.967	1.282	1.456	0.799	0.697	-0.389	-4.924	2.371	0.661	0.175	-0.196	0.845
		8.7%	-26.9%	11.9%	-5.1%	-29.6%	20.9%	27.6%	25.6%	13.2%	10.3%	-6.3%	-91.0%	63.6%	13.3%	4.2%	-3.7%	16.2%

※検算  
 ※前年度(変化前の年度)のCO2排出量  
 ※検算(パーセント)

	97→98	98→99	99→00	00→01	01→02	02→03	03→04	04→05	05→06	06→07	07→08	08→09	09→10	10→11	11→12	12→13	13→14	
CO2排出原単位の増減	0	0.001	0.007	-0.009	0.000	0.014	-0.013	-0.003	-0.009	-0.001	-0.008	-0.002	0.030	-0.015	-0.014	0.008	0.001	-0.011
事業者の省エネ努力分		0.001	0.006	-0.009	0.001	0.014	-0.013	-0.003	-0.009	0.000	-0.007	-0.002	0.030	-0.015	-0.013	0.007	0.001	-0.011
		1.4%	10.0%	-14.0%	2.4%	24.3%	-18.3%	-5.3%	-15.9%	-1.1%	-16.1%	-5.3%	88.0%	-22.4%	-25.9%	19.4%	1.8%	-24.9%
燃料転換等による変化		0.000	0.001	0.000	-0.001	0.000	0.000	0.000	0.000	-0.001	0.000	0.000	0.000	-0.001	0.001	0.000	0.000	0.000
		-0.1%	2.3%	0.5%	-2.2%	0.3%	0.1%	0.8%	-0.7%	-0.4%	-1.9%	-1.0%	0.6%	0.0%	-2.1%	3.1%	0.9%	-0.1%
購入電力分原単位変化		0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※検算

基準年→13	基準年→14	基準年→15	基準年→16	基準年→17	基準年→18	基準年→19	基準年→20
5.199	4.627	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
1.733	1.542	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
1.733	1.542	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
1.733	1.542	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000

5.199 4.627 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000

基準年→13	基準年→14	基準年→15	基準年→16	基準年→17	基準年→18	基準年→19	基準年→20
0.046	0.034	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
0.023	0.017	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
0.023	0.017	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
0.046	0.034	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000

0.046 0.034 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000



【別紙6】対策リスト

実施した対策、投資額と削減効果										
	番号	対策名	対策内容	対策実施率	投資額		削減効果①		削減効果②	
					数量	単位	数量	単位	数量	単位
2013年度 まで	1									
	2									
	3									
	4									
2014年度	1	コンプレッサ更新		不明	24	百万円	1	千kl		
	2	空調機更新			360	百万円	2	千kl		
	3	高効率照明の導入(LED照明等)			350	百万円	1	千kl		
	4	その他効率的な機器導入(トランスの更新等)			83	百万円	1	千kl		
2015年度 以降	1	コンプレッサ更新		不明	37	百万円	14	千kl		
	2	空調機更新			1,117	百万円	2	千kl		
	3	高効率照明の導入(LED照明等)			624	百万円	2	千kl		
	4	その他効率的な機器導入(トランスの更新等)			393	百万円	1	千kl		
2016年度	1									
	2									
	3									
	4									
	5									

- ※1 業界として特に重要だと考えている対策を毎年度3～5つ程度記載。  
 ※2 対策実施率は、業界内での対策の実施状況(最新設備の導入率等)を記載。  
 ※3 2014年度に実施予定の対策は必ず記入すること。

【別紙7】クレジット活用実績

クレジット等の活用実績									
○クレジット合計(参考)									単位:t-CO2
	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
取得量(※)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
償却量									0
○京都メカニズムクレジット									単位:t-CO2
									2020年度
取得量(※)									
償却量									
○JCMクレジット									単位:t-CO2
									2020年度
取得量									
償却量									
○J-クレジット(国内)									単位:t-CO2
									2020年度
取得量									
償却量									
<p>当会ではクレジットを活用する予定は無い。</p>									
<p>※ 京都メカニズムクレジットにおいては、政府口座への償却前移転量とする。</p>									

業務部門(本社等オフィス)の対策と削減効果							
	対策項目	削減効果					
		CO2削減量(t-CO2/年)			エネルギー削減量(MJ/年)		
		2014年度	2014年度までの累積	2015年度以降	2014年度	2014年度までの累積	2015年度以降
照明設備等	昼休み時などに消灯徹底化	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	退社時にはパソコンの電源OFFの徹底化	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	照明のインバーター化	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	高効率照明の導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	トイレ等の照明の人感センサー導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	照明の間引き	0.00	0.00	0.00	0	0	0
空調設備	冷房温度を28度設定にする	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	暖房温度を20度設定にする	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	冷暖房開始時の外気取り入れの停止	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	空調機の外気導入量の削減	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	水蓄熱式空調システムの導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
エネルギー	業務用高効率給湯器の導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	太陽光発電設備の導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	風力発電設備の導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
建物関係	窓ガラスの遮熱フィルム	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	エレベータ使用台数の削減	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	自動販売機の夜間運転の停止	0.00	0.00	0.00	0	0	0